**抄録例（754字：演題と発表者名を除いた本文のみ）**

「XXX病院のFLSについて」　XXX病院　△△科　〇〇〇〇

当院の二次性骨折予防（FLS）の取り組みについて紹介する。

【当院について】

当院は、●●都道府県●●市町村郡にある、病床数●●床の総合病院である。

当院の整形外科の医師数は●●名、年間の総手術件数は●●件、年間の大腿骨近位部骨折手術件数は●●件である。当院は二次医療圏●●に属し、高齢化率は●●％である。

【FLS開始のきっかけと道のり】

当院でFLSに取り組むきっかけとなったのは、令和4年度の診療報酬改定であった。医事課から案内があり、整形外科●●医師がChampion-Dr.となり、各部署へ呼びかけ、多職種連携によるFLS開始のためのメンバーが集まった。

医事課が中心となり、整形外科医師と連携し、月に1回、委員会として活動することになった。委員会では、『FLSクリニカルスタンダード』に則ったFLSに取り組めているかどうか、また、「緊急整復固定加算および緊急挿入加算」、「二次性骨折予防継続管理料」を正しく算定できているかどうか、確認をおこなっている。

【FLSデータの現状】

当院のFLSデータの現状として、治療開始率は●●％である。一方で、継続率は、30日後の薬物治療（有り）●●％、死亡●●％、不明●●％、中止●●％であった。120日後の薬物治療（有り）●●％、死亡●●％、不明●●％、中止●●％であった。365日後の薬物治療（有り）●●％、死亡●●％、不明●●％、中止●●％であった。

【FLSの取り組みについて現状と課題】

『FLSクリニカルスタンダード』に基づいた取り組みについては、 “Stage4の患者のフォローアップ”、“Stage5の患者と医療従事者への情報提供”をできていないことが課題として明確になった。

以上のことから、365日後の治療継続がなされるフォローアップ体制の構築、ならびに、院内で各部署へFLSに関する周知を徹底し、患者へ情報提供と教育を実施する体制を構築していきたいと考えている。